

会議の経過	
開会年月日時刻	令和4年10月26日(水) 午後1時30分
閉会年月日時刻	令和4年10月26日(水) 午後2時50分
会議の場所	館林市役所 研修室
会議次第	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会議録署名委員の指名 3. 前回会議録の承認 4. 教育長事務報告 5. 議事 <ul style="list-style-type: none"> 議案第60号 館林市社会教育委員の委嘱について 議案第61号 文化財保存活用地域計画協議会委員の委嘱について 議案第62号 令和5年度教育費予算編成について 6. その他 7. 閉会 	

会議の経過

出席委員	<p>第1番 堀 口 哲 哉 第2番 木 戸 浩 之 第3番 栗 原 昇 第4番 川 島 健 治 第5番 金 子 千 秋</p>
欠席委員	<p>第1番 第2番 第3番 第4番 第5番</p>
提案説明のため出席した者	<p>教育長 川 島 健 治 教育次長 始 澤 勝 也 教育総務課長兼学校給食センター所長 武 井 邦 晴 生涯学習課長 廣 澤 篤 行 参事兼学校教育課長 井 戸 健 二 文化振興課長 中 村 豊 スポーツ振興課長 高 橋 一 哲 向井千秋記念子ども科学館長 石 崎 治 図書館長 黒 澤 文 隆 総括係長 折 原 嘉 和 書記 横 山 瑠璃子</p>

会議の経過

<p>教育長</p>	<p>それでは、定刻になりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後3時00分) 本日の日程は、別紙のとおりです。 次に、日程第2 会議録署名委員の指名をいたします。 今回の会議録署名委員は、1番 堀口委員、2番 木戸委員を指名いたします。 次に、日程第3 前回会議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議ないものと認め、そのようにいたします。 次に、日程第4 教育長事務報告をいたします。一般事項(1)群馬県都市教育長協議会第3回定例会が、昨日、10月25日に沼田市のテラス沼田で行われました。会議では、報告事項として「令和5年度関東地区都市教育長協議会分科会の役割分担について」と「令和4年度市町村教育委員会研究協議会第2分科会発表について」の2つについて、それぞれ報告がありました。 私からの報告は、以上でございます。 続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありませんでしたら、説明をお願いします。何かございますか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、教育総務課長。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>議案書の2ページをご覧ください。2の(1)人事に関する事、①市費負担会計年度任用職員の任用ということで、10月1日から1名任用させていただいております。第五小学校の用務員ですが、前任者の自己都合退職による欠員補充という形で任用させていただいております。続きまして、(4)工事に関する事です。北幼稚園認定こども園化改修工事ということで、去る9月27日に市内7社による指名競争入札の結果、諏訪町の鎗田木材株式会社と10月4日に契約を締結いたしました。契約金額が2,954万6,000円(税込)ということで、契約を終えております。なお、落札率は82.82%ということでした。以上、報告でした。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。そのほかでいかがでしょうか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>

会議の経過

生涯学習課長	<p>議案書9ページ、青少年センター運営状況報告書内の2番(2)電話相談概要をご覧ください。相談につきましては、娘は保健室登校を希望したが断られた、他の学校の対応を教えてくださいという内容であります。対応につきましては、保健室登校について相談があった時点で教育研究所へつなぎ、対応をお願いいたしました。その後、教頭先生と保護者の方と改めて話し合いを行った結果、時間を決めての保健室登校を行うことで話がまとまったと伺っております。私からは以上です。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。そのほか、いかがでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、学校教育課長。</p>
学校教育課長	<p>電話相談概要について、補足させていただきます。保健室登校ということで学校に関わるものですから、これにつきましては私の方からも担当を通して学校に確認をしたところです。と申しますのも、不登校児童生徒を含め、いかに居場所をつくっているかということ、委員の皆様にもお話ししたように、今年度の学校教育課の重点項目に挙げておりますので、保健室であっても居場所をつくるということが学校の果たすべき役割と認識しております。この相談内容はお母様の相談だったということですが、学校といたしましては、保健室をずっと使っていると緊急対応等もございまして、学校によって若干の違いはありますが、保健室の使用ルールというものも定めております。「断られた」という表現になっておりますが、この時点では1時間であれば保健室で様子を見ますよ、ただそれ以上になると他の児童生徒も来るのでご理解ください、と教頭もお話ししたということです。お母様のご理解が十分にいただけず、もしかしたら学校の説明が不十分だったということもあるかと思いますが、そういった中でこのような表現になっております。生涯学習課長のお話にもございましたが、その後、改めて教頭がお母様とお話をして児童生徒の居場所づくりという点からご理解いただいたということでございます。補足については以上です。また、別件につきまして、議案書15ページをご覧ください。(9)教育研究所に関する事で、3点ほど加筆いただければと思います。まず、①事業報告、9月5日(月)の「ケース会議」は④となります。続いて、9月26日(月)、「事例検討会」にも④と加筆いただければと思います。もう一点、9月6日(火)、人員が空欄になっておりますが、2を加筆いただければと思います。お手数おかけいたします。よろしく願いいたします。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。 (事務局から「なし」の声あり)</p>

会議の経過

教育長	それでは今回の事務報告について、質疑がありましたらお願いします。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	14ページの(5)児童生徒の不登校の状況というところで9月の数が出ておりますが、前年度と比べますと顕著に増加しております。夏休み明けということもあるとは思いますが、不登校の数が多いことに何か原因があるのでしょうか。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	ご心配いただきありがとうございます。おっしゃるように、各学校で内容を伺ったところ、やはり夏休み明けのリズムをなかなか取り戻しきれない児童生徒が多いというふうに見ております。7月に关しましては前年度比で減ったところもありますが、様子を聞いたところ、7月は短期目標を掲げて、何とかそれをクリアしようという児童生徒が多かったということです。その反動というところ少し語弊があるかもしれませんが、そのようなところで増えてしまっている部分がございます。以上です。
堀口委員	ありがとうございます。
教育長	そのほかにいかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	議案書15ページの相談事業等報告、来所相談が9月はケース数16、件数43というところで、過去の件数と比べて飛び抜けて多くなっていると見受けられます。この辺りも先ほどのお話に関連する点もあるかもしれませんが、9月が多くなった原因、または相談の傾向がありましたら教えていただければと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	この内訳としましては、先ほどのご質問にも関連するのですが、16件のうち不登校に関わるものが12件となっております。そのほかは友人に関する事、あるいは本人自身の生活に関する事でもありますが、そういった点を相談に来てくださったご両親が多かったと感じております。
木戸委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
金子委員	はい、教育長。
教育長	はい、金子委員。

会議の経過

金子委員	議案書6ページ、三野谷公民館で9月11日に伝統芸能継承事業ささらがあります。伝統芸能として、ささら以外に館林市では何件くらいあるのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	公民館事業の一つとして行っている伝統芸能継承事業につきましては、現状、ささら1件となります。以上でございます。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	文化振興課の方が民俗芸能的な部分を把握してございますので、説明させていただきます。主なもので約7つの分野に分かれております。例えば大島の神代神楽、木戸のささら、羽附のささら、それから館林城下町の天王祭の神輿囃子、それから足次の神楽。それと、各地区の公民館や学校等で八木節を子どもたちに指導していることを含めると、大体7つの分野かなと捉えてございます。以上です。
金子委員	今挙げられた中で、途切れたものはありますか。足次の神楽などはもう途絶えていると思うんですね。本当に残念なことですが、一度途絶えてしまうと復活させるのはすごく難しいことで、ましてこのコロナ禍で2、3年中止になって、ではもう一度始めましょうかと人を集めたとしてもなかなか集まらなかったりします。地域の人たちだけでそれを守っていくのは大変なことなので、市の方たちで手を差し伸べていただいて、そういうものが無くならないように助成していただければと思います。足次の神楽もですが、映像なり音なり、うちの地域では残っていないんですね。だから、無くならない今のうちに記録として残して行ってほしいと、そんなふうに思います。
文化振興課長	平成8年から、各種民俗芸能について5年に1回だったり8年に1回だったり、不定期に継続しているかどうかという追跡調査を行っております。ご指摘のとおり、足次の神楽は平成25年までは「順調」という項目にマルがついていたのですが、平成30年度から「中断中」になり、今年調査した段階でも「中断中」となっておりまして、ぜひともまた復活していただけるように働きかけをしていくと同時に、こちらは恐らく民俗調査の中できちんと調査しておりますので、動画等がどこまで保存してあるか後で確認しておきますが、調査させていただいております。また、資金的な支援では県が非常に民俗芸能に力を入れておりまして、特にコロナ禍でだいぶ減ってしまったので支援しようということで一生懸命です。今年度も

会議の経過

<p>金子委員 教育長 栗原委員 教育長 栗原委員</p>	<p>本町一丁目の天王祭の山車とお囃子、揃いの支度費用などかなりの費用を助成したばかりです。そういった県や国の事業などを使いながら、各種民族芸能を保存できるように働きかけをしていきたいと思ひます。</p> <p>ありがとうございます。よろしくお願ひいたします。</p> <p>そのほかでいかがでしょうか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、栗原委員。</p> <p>3ページの家庭教育相談について、9月2日・16日と実施していますが、先ほど研究所の方は相談件数が増えたということですが、家庭教育相談の方はなかなか件数等増えないのでしょうか。</p>
<p>生涯学習課長 教育長 生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、生涯学習課長。</p> <p>家庭教育相談につきましては、累計的なことを申し上げますと令和4年9月現在で1件、令和3年度は2件という実績でございます。相談は定期開催という形で、城沼公民館におきまして毎月第1・第3金曜日の午後1時半から4時まで実施しております。そのほかにも電話相談といたしまして、火曜日から金曜日までの午前9時から正午、午後1時から4時まで、こちらは生涯学習課の電話で受付をしているような状況です。なお、周知方法ですが、広報たてばやしに子育て相談というコーナーがございますので、そちらに掲載しております。これまでの実績を見たところ、年に数件あるか否か、そういった状況が続いている現状です。ただ、こちらの相談を担当しております家庭教育指導員につきましては、このほかにすすくサポート隊の支援や、小学校などでの就学児健康診断や入学説明会時に講話を行っておりますので、そういった効果もあり実績的には伸び悩んでいるのかなと考えております。ただ、やはり相談窓口は多い方がいいと考えておりますので、引き続きPRに努めながら実績が伸びればと考えております。以上です。</p>
<p>栗原委員 教育長 金子委員 教育長 金子委員 生涯学習課長 教育長</p>	<p>わかりました。ありがとうございます。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、金子委員。</p> <p>8ページの公民館利用状況報告について、表に個人利用とありますが、どのような人たちが使うのでしょうか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、生涯学習課長。</p>

会議の経過

生涯学習課長	公民館事業に関しまして、例えば、小学生から一般までの方が学習や読書などができる場として、談話室や学習スペースを設けております。そちらを利用される方や、講堂を卓球などで利用される方も個人の利用という形で含めさせていただいております。また、多々良公民館におきましては児童室が付帯設備としてありますので、利用されている親子につきましても個人としてカウントしております。以上です。
金子委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほかでいかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	7ページの公民館利用についてです。渡瀬公民館は9月に利用がなかったという報告ですが、何か理由があるのかということと、公民館まつりが開催されるようになりましたが、前と同じような規模・内容等で実施されているのかお聞きします。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	渡瀬公民館に確認しましたところ、9月はこの後開かれる渡瀬交流会といった公民館に関わる催し物等の準備をしているような状況で、2回になっているのは10月行事に向けての準備期間という形で行っていたためと伺っております。続きまして、公民館まつりについてご報告させていただきます。まず、郷谷公民館は11月5日(土)・6日(日)共に午前9時から14時となっております。赤羽公民館が11月26日(土)・27日(日)となっております。また、多々良公民館は11月25日(金)から27日(日)となっております。それぞれの催し物につきまして、郷谷公民館では展示や所属団体の発表等を行い、食べ物に関してはテイクアウトで行うと伺っております。赤羽公民館では11月26日の17時から星空観察を今回初めて行うほか、食べ物については手作りのクッキーや手作りジュース等を持ち帰りで実施する形で考えております。11月26日は午前9時からグランドゴルフ大会を行い、その後17時から星空観察、11月27日は展示、発表、そして催しを予定していると伺っております。続きまして、多々良公民館は11月25日から27日までの3日間開催を予定しております。25日(金)は午後1時半から4時までダンス交流会、26日(土)は午後1時から4時30分まで展示ブースを設けると伺っております。最終日の27日(日)ですが、こちらは野菜の販売や公民館活動の展示、あとは抽選会等々行い、午後0時30分には終了という話を伺

会議の経過

	<p>っております。以上となります。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>ありがとうございます。感想ですが、だいぶ公民館活動もコロナ禍前に戻ってきたな、ただ食べ物についてはやはり配慮が必要なのかなと思いました。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>補足説明をさせていただきます。それ以外の公民館につきまして、中部公民館は毎年3月10日から12日で予定しておりますが、こちらはまだはっきりしない状況です。それ以外の公民館につきましては、展示や写真での活動ですとか、渡瀬公民館では野菜の販売ですとか、公民館によっていろいろ特色を出しながら、それぞれの公民館まつりを行っていきますので、お時間ありましたらぜひ足を運んでいただければと思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、木戸委員。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>同じく公民館行事なのですが、まず各公民館の女性セミナー、それとママカフェでしょうか。女性に限定されたイベントが多く記載されています。こういった女性セミナーはやはり女性限定なのかという点と、六郷公民館では男の料理教室うどん作りというものがありまして、女性は参加できないのかという点を質問させていただきます。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>現状におきましては、女性セミナーは女性だけ、男性の料理教室につきましては男性だけと限らせていただいている状況でございます。以上です。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>イベントをやる上でニーズが少なかったりするものは、もしかしたら男性が興味を持たれて出てみたいと思っているものもあるかもしれないですし、襖の貼り方ですとか、もしかしたらこれから子育てをする方等にもお役に立つのかなと思いますので、男女の差をつけてやるべきものもあるとは思いますが、そうではないものに関しては差をつけずに参加できるようにしていただくことも今後必要なのかなと思いました。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>貴重なご意見として承らせていただきます。ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>補足いたしますと、女性セミナーは高齢者教室や少年教室とともに年間を通して会員を募集している事業となります。そのほか、男性が加わるものはどなたでもどうぞというオープン講座のような形で行ったり、男性だけで行ったりするものもございます。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>

会議の経過

教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	議案書28ページの科学館事業の中で、皆既月食を見ようとありますが、皆既月食について子どもたちへ知らせることはとても良いと思います。学校への周知はどのようにしているのでしょうか。教えていただければと思います。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	科学館のイベントにつきましては、毎月、イベント案内というポスターを配布して市内学校に周知している状況でございます。なお、学校以外の公民館や児童館などにおきましても、同様の周知をしております。以上でございます。
栗原委員	当日はどのくらい集まりそうですか。
向井千秋記念子ども科学館長	具体的な数字は申し上げられないのですが、昨年も皆既月食がございまして、結構な人数に集まっていたので、今回も多くの方に来ていただけるかなと思っております。
金子委員	はい、教育長。
教育長	はい、金子委員。
金子委員	この日は市民大学と被っていて、駐車場の問題がありますよね。尾曳駐車場などに集まっていたかないと。市民大会会場近くの駐車場はいっぱいだと思います。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	16ページの電話相談について、1番と3番で後日来所相談を行うとなっておりますが、来所相談を経てどのような対応をしたのかわかる範囲で教えていただければと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	まず、1番の中3男子母からの登校に係る相談についてですが、これに関しましては、その後2回ほどご両親で研究所に来所いただきました。お子さんとの接し方、学校との連携、そういったことをアドバイスしたところ、今は学校に通うようになったと聞いております。それから、3番の学校に行きたがらないお子さんですが、このケースに関しましては電話相談の

会議の経過

<p>堀口委員 教育長 栗原委員 教育長 栗原委員</p>	<p>後、母親と本人、それぞれ別々に来所したという経緯です。母親については3回、本人については2回ほど来ていただきまして、ここには理由はなかなか話したがらないという記述もあるのですが、よく聞くと友達関係の悩みということで、母親にはお子さんへの接し方、生徒については学校の先生に相談してというようなアドバイスしたところ、現在は学校に通えるようになっているという状況でございます。以上です。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、栗原委員。</p> <p>議案書18ページ、文化振興課に日本遺産の里沼ワークショップ第2回多々良沼講座がありますが、これ以降、茂林寺沼や城沼でもこのワークショップが広がっていくのかというのが1点と、その下にある下志柄古墳ですか、発掘調査をしたようですが、何か貴重な遺物が出たのかどうかを教えてください。</p>
<p>文化振興課長 教育長</p>	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、文化振興課長。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>まず、日本遺産のワークショップについて説明させていただきます。日本遺産は地域のプレイヤー、地元の団体や民間事業者の皆さん、そういった方と一緒に事業を展開するというのが理想でして、なかなかこちらの発掘連携というのが課題になってございます。多々良沼公園につきましては、指定管理者である事業者の皆さんからぜひ日本遺産と関連した事業をやりたいという積極的なオファーがございまして、今年度から日本遺産里沼ワークショップの新たな展開として多々良沼講座を企画させていただきました。現時点では試行段階ですが、参加者数、それから費用対効果などを確認しながら、将来的には茂林寺沼・城沼でも同様の取組をしていきたいと思っております。それぞれの沼の特徴や交流の普及に効果のある事業を展開してまいりたいと考えております。それから、下志柄古墳につきまして説明させていただきますと、場所は楠町、ももの木保育園南側の竹林になります。これまで、平成11年に市史の方で測量調査は行っておりましたが、実際に試掘した調査というのは今回初めてです。土地の所有者の方から周りの木を伐採したいというような書類が提出されたため今回の調査を行っております。この周辺には富士嶽神社、それから大袋遺跡、ラーメンピッコロさんの東側になりますが、古墳が非常に多く点在しているところでもございまして、これまでこちらも古墳として考えられておりまし</p>

会議の経過

	<p>た。ももの木保育園を建てた時に溝が一部確認されたということもありまして、これは少し調査が必要だということで、今回は3本ほどトレンチ、試掘する溝のようなものを重機で掘りまして、確認をしました。その結果、人為的な盛り土だと確認できました。それから、古墳の上の方から須恵器の大がめの破片が出土しまして、60センチメートル掘ると古墳の周りに1.5メートルほどの溝があったと確認しております。この3点から考えますと、全体として大体30メートル規模、高さ1.8メートルほどの楕円形の古墳ではないかと推測しております。ただ、古墳というと埴輪がたくさん並んでいるイメージがありますが、そういったものが確認されなかったのが後期の小規模な古墳ではないかということが今回わかりました。こちらは民間所有の土地ですので、今後何か大きな建物を建てるとか、そういった場合には本格的な調査が必要になりますので、土地所有者の方ときちんと連携を図っていきたいと考えております。以上です。</p>
栗原委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	議案書9ページ、中学校区下校時指導のところに学校周辺の安全点検を行ったと書いてありますが、市内でどのくらいの危険箇所があって、どのような対応をしているのか、わかる範囲で教えていただけたらと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	9月1日(木)につきましては、補導員の方が5班編成で各班1校を担当し、パトロールを行いました。あいにく天候の関係もございまして、校門前で声かけができたのは第二中学校だけでした。その後、各班においてそれぞれの学校周辺を歩き、街路灯が切れてないか、死角になるようなところがないか等を確認させていただきました。だいぶ日が暮れるのも早い時期でしたので、結果的にその時点での危険箇所は見つからなかったような状況でございます。以上です。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	今の関連になりますが、通学路の安全確認に関しましては、千葉県でトラックに関わる大きな事故がございました。それを受けまして、国の指導等もあり、道路河川課、区画整理課、安全安心課といった3課、状況によっては土木事務所や館林警察署も加わって合同の安全点検を行っております。

会議の経過

	<p>す。先ほどの生涯学習課長の話では夜間ということでしたが、こちらは昼間に限定しました。今年度は全小学校の方から危険と思われる箇所を挙げてもらいまして、その結果、3つの小学校と1つの中学校から特に危険と思われるところが12か所出てまいりました。それらにつきまして、先ほど申し上げた担当課や館林警察署とともに点検を行い、今後の対策として状況によってグリーンベルトの設置を計画し、横断歩道の塗り直し、カーブ地点で非常に危険に感じられる場合には「速度を落とせ」というような路面標示、そういったものを道路河川課の方で今後検討しているというところで、子どもたちの安全確保に向けた改善を考えているところであります。以上です。</p>
堀口委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか、
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	議案書34ページです。単純な質問ですが、給食日数が第八小だけ20日と1日多い理由を聞かせてもらえればと思います。
教育総務課長	はい、教育長。
教育長	はい、教育総務課長。
教育総務課長	9月の学校給食提供数は最大で20日となります。他の学校が1日少ない理由ですが、九小は2日少なく、八小以外の小学校につきましては就学時健診や運動会の準備、運動会の振替休日のために給食を受けない日が1日ないし2日だったということでございます。以上です。
栗原委員	理解しました。20日が最大なのですね。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	22ページ、スポーツ振興課11月行事予定に記載の館林市・志木市スポーツ少年団親善スポーツ大会が中止となっております。昨年の資料を見たところ志木市で延期と表記されていまして、今年も同じく志木市で中止となっております。恐らく、館林市と志木市で交互にやるものなのかなとは想像するのですが、中止になった理由と今後の開催場所がどうなるかを教えてください。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	まず、参考としてスポーツ大会の概要を説明させていただきますと、元々

会議の経過

	<p>館林市と志木市による防災協定が縁となって始まったもので、野球、サッカー、ミニバスの3種目で交流を図っております。おっしゃるとおり、1年ごとに行き来しながらの相互交流を図ってきましたが、令和2年度に館林市から志木市へ訪問してサッカー大会交流事業を実施するという予定のまま、新型コロナウイルスの影響で中止が続いておりました。改めて今回、志木市の方へ打診したところ、コロナ禍を踏まえるとなかなか受入れが難しい、との回答を受けまして、中止と判断したものでございます。今後につきましては、参加した子どもたちにも良い思い出になりますので、来年はぜひ実施できるようにまた本市からも志木市の方へ呼びかけしていきたいと考えております。以上です。</p>
木戸委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	議案書2ページ、後援等に関するところにあるサケの受精卵無料配布・サケの稚魚の放流とありますが、12月4日に受精卵を配布して、配布した先で育ててもらった稚魚を2月26日に放流するという理解でよろしいでしょうか。
教育総務課長	はい、教育長。
教育長	はい、教育総務課長。
教育総務課長	お見込みのとおりでございます。会場が館林城ゆめひろば1か所しか書いてなくて大変申し訳なかったのですが、稚魚の放流は渡良瀬川青少年ひろば辺りで放流します。12月4日に受精卵の配布を行いまして、それぞれ引き取られた家庭で育てた稚魚を2月26日に渡良瀬川へ放流するという段取りになっております。以上でございます。
木戸委員	ちなみに、どれくらいの方に育てていただいているのでしょうか。
教育総務課長	後援申請の付属資料のチラシを見ますと250組ということですので、恐らく250世帯の方にお配りするものかなと思っております。
木戸委員	わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほかでいかがでしょうか。
教育長	(委員から「なし」の声あり)
教育長	それでは、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。
教育長	(委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。

会議の経過

<p>生涯学習課長</p>	<p>次に日程第5 議事に入ります。 議案第60号 館林市社会教育委員の委嘱についてを議題といたします。 このことについて説明をお願いします。 (別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 館林市社会教育委員の任期は2年であり、令和4年 9月30日の任期満了に伴い委嘱しようとするも のである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたら お願いします。 (委員から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するも のとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、議案第61号 文化財保存活用地域計画協議会委員の委嘱について を議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 「館林市文化財保存活用地域計画」作成に伴い、新 たに委嘱するものであり、任期は令和4年11月1 日より2年間とする。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたら お願いします。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>計画の趣旨に未指定文化財も含めた地域の文化財の総合的・一般的な保存 と活用と書いてありますが、具体的に館林市においては今の段階でこんな ことをしていきたいというのがあるのですか。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、文化振興課長。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>まず、指定・未指定の文化財をリストアップするというのが今回の文化庁 の狙いでして、今考えているだけでももう180くらいの、本当に小さな 祠ですとか、そういったものも含めてです。例えば、今中央通り線の開発 が進んでいますが、立地的に価値のある建物だったり、そういったものも リストアップすることによって所有者の方にお宅の所有してるものは文 化財として価値があるものですよ、という認識を高めてもらうこともこの</p>

会議の経過

	<p>計画の目的の一つです。そういったところがまず点。プラスして、財源的な話で恐縮ですが私ども市全体で考えなくてはいけない、保存・活用しなくてはいけない文化財などたくさんございます。そういったものをきちんと位置づけ、将来的に活用できるように、具体的な部分はこれからいろいろな方面と折衝しなくてはなりません、例えば市議会等で話題になっているのが二業見番の活用、それから中央通り線にあります貴重な建物など、何か形としてこの計画を作ることによって活用できていけたらなというのが現在の考えです。</p>
栗原委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
	(委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。
	(委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。
	次に、議案第62号 令和5年度教育費予算編成についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
教育総務課長	(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 令和5年度歳入歳出予算を編成しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	学習支援ソフトでロイロノートを館林市では導入しているということで、想定される活用方法と期待される教育効果、そして今後も館林市ではこれを守り続け使用していくのか教えていただければと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	ロイロノートにつきましては、本市では昨年度から活用しております。昨年度はとにかくまず使ってみようというところで数多くの研修会を設けて、教職員に使い方の周知等を図っていた次第です。見る度に教員がいろいろな工夫をしております、それはこちらの予想以上です。全国的にそうですが、本市でも特に思考力、あるいは表現力でしょうか、そういったところはやはり伸ばす必要があるものです。このロイロノートを使う

会議の経過

にあたって、これまで栗原委員が教壇に立たれた時、自分もそうですが、こちらが発問をして、子どもがそれをノートに書いて発表して、教師が黒板に書いてといった授業が通常だったわけです。もちろんそういった授業も必要ですし今もありますが、例えばそのような場合、ノートに記述したところ子どもたちが持っている端末で写真を撮れば、画面上で10人分のノートを一斉に挙げることができます。そういったものを基にしながら、自分の考えと比較して考えをさらに深めていくというような思考力の育成、そのような活用はほぼ毎日行われております。あるいは表現力という視点では、総合的な学習の中で里沼の学習をした際に、グループで調べたことを発表してみようと。これまでですと、子どもたちがシートにまとめて、さらに壁新聞のような形にまとめて発表するといった形式が多かったと思います。ロイロノートを使えば、カードというものがあまして、その中に調べたものを自分で打ち込み、それを5人のグループでつなげてみて、もちろん写真も取り込めますのであつという間にプレゼン資料を作ることができます。さらに、表現力で申し上げれば英語の音読等でこれまでは教師が一人一人読んでごらんと確認したのですが、端末に自分で録音できますので、これは家庭学習としてやってきてごらんと、それをこのロイロノートに送ってねとしたときに、教師が1人ずつ確認して個別にアドバイスもできますし、表現力のパフォーマンステストにも活用できたりします。英語だけではなく、国語の音読でも、あるいは音楽のリコーダー演奏とか、そういったところでも活用が可能だと考えています。学習面だけではなく、ある学校では児童会・生徒会の方でよりよい学校づくりのアンケートをロイロノートで簡単に作って、それをその日のうちに集計に活用するという児童生徒主体の活用等も見られております。ご質問にあった効果については、申し上げたとおりの子どもたち同士の中で、いわゆる主体的・対話的で深い学びというものが文科省で盛んにいわれていますが、自ら進んで、あるいは対話的な場面がロイロノートを使うことによって非常に数多く見られるようになったということ。また、児童生徒側だけではなく、我々教師側にとってみても、自分で作成した資料やワークシート、そういったものを市内の小・中学校でも共有できる場所もございますので、そこに上げることによって、例えばある小学校のある先生が作ったものを自分も加工して使ってみようとか、そういった教材教具の共有化、作成のための時間短縮、それが業務改善につながるといったような効果も考えられます。今後使っていくかどうかにつきましては、当然予算が絡んできますのでこの場ではなかなかお答えできないところもありますが、そういった

会議の経過

	<p>効果について、今後も発信してまいりたいと思っております。以上です。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
	<p>(委員から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p>
	<p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p>
	<p>次に、日程第6 その他で何かございますか。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、文化振興課長。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>お手元に田山花袋記念文学館チラシがございます。「花袋大解剖ーみんなが気になる花袋のアレコレー」という特別展を、10月22日から12月</p>
	<p>11日まで開催してございます。こちらの特別展に併せて、「恋愛学で読み解く田山花袋「蒲団）」という記念講演を早稲田の森川教授をお招きしまして、恋愛学であまり田山花袋を論じたことがなかったので、今までとは違った趣向で解説してもらおうという企画になってございます。この日は12月3日なのですが、いろいろな方面の方にこれからご案内状をお送りさせていただこうかなと考えてございます。あわせて、お手元にある黄色いチラシ、内容は同じですが、図書館の著者を囲む会とも共同開催という形になってございます。教育委員の皆様方にもこちらの講演会のご案内を送らせていただく予定でございますので、ぜひご参加いただければと思っております。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
	<p>(委員等から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。</p>
	<p>これにて教育委員会を閉会いたします。(午後2時50分)</p>